

令和4年7月29日

富山県美術館ーデザイン・コレクション展 第2期の開催につきまして



富山県美術館では、7月28日(木曜日)から11月15日(火曜日)まで、3階の展示室5と展示室6において「デザイン・コレクション展 第2期」を開催しておりますので、ご案内いたします。

概要

会期：2022年7月28日(木曜日)から11月15日(火曜日)

場所：富山県美術館3階 展示室5、6

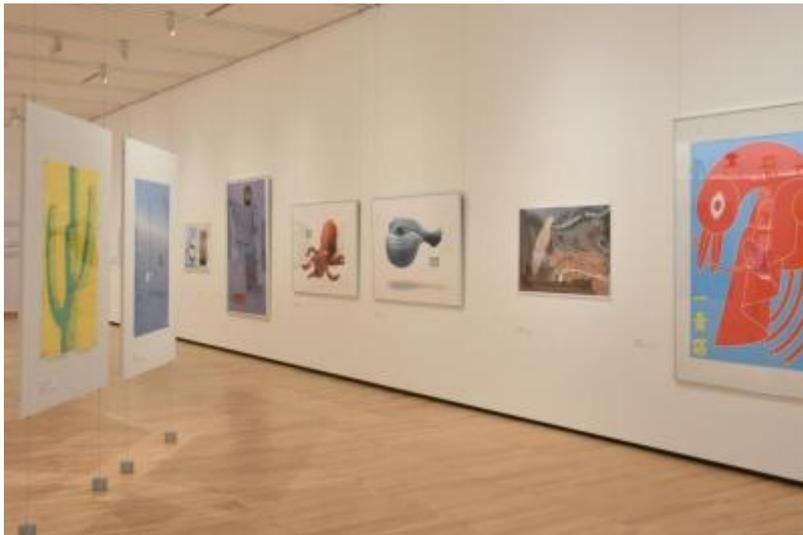
- ・ 展示室5 デザインコレクション
- ・ 展示室6 瀧口修造コレクション
- ・ 展示室6 シモン・ゴールドベルク&山根美代子コレクション

展示内容と見どころ

展示室 5 デザインコレクション

「ポスターと動物 Part2」

富山県美術館のポスターコレクションから、動物が登場するポスターを紹介します。犬、猫、鳥、魚など、展示室の中で紹介するポスターには、様々な生き物が登場しています。可愛らしく、ユーモラスに、時には吠えたりしながら様々なメッセージを伝えています。動物が象徴的に用いられ、その姿や形の特徴が造形の要素として活かされるなど、ポスターの中の動物たちは、作る側、見る側それぞれの想像力をかきたててくれます。



ポスターは私たちに様々な情報を伝える媒体であるとともに、言葉を超えて視覚的にメッセージを伝えるものでもあります。そこに動物が登場する理由は、親しみやすさや、キャラクター性のある姿かたちが豊かなインスピレーションの源となるということだけではないでしょう。

今回の展示で紹介するポスターのなかには、自然や動物の保護の問題だけでなく、人間の社会で起こっている出来事への問いかけを、動物の姿に託したものもあります。例えば、自由に飛ぶ鳥や平和のシンボルとして親しまれる白鳩が登場するポスターには、平和を願いつつも、その持続の難しさを伝えるものもあります。

動物は国や地域を超えて親しみを持てる存在ですが、人間のように文字や言葉を持ちません。それゆえに、ポスターに登場したときに言葉を超えたメッセージを伝えることができるのかもしれない。

展示室 6 瀧口修造コレクション

「ミロ展の余白に」

瀧口修造は、1958年6月14日に開幕する、ヴェネツィア・ビエンナーレの日本代表および審査員として、5月25日に羽田を発ちました。これが瀧口の初渡欧となるのですが、ヴェネツィアの仕事を終えたあと、8月にスペインを訪れ、アントニ・タピエス宅に滞在し、ダリを訪ねています。

また、残念ながらその時ジョアン・ミロが旅行中のため、面会は叶いませんでしたが、1966年、日本での初個展のために来日した際に、瀧口は初めてミロと会いました。

このように、瀧口にとってミロ、ダリ、タピエスなど、スペイン、とりわけカタルーニャ州ゆかりの作家たちは、戦前から興味を抱いていた重要な存在です。



このたびの展示は、「ミロ展—日本を夢みて」の開催にちなんで、瀧口旧蔵のミロの展覧会ポスター、ミロやタピエスとの共著、ダリを訪ねた際にカダケスの海岸で拾った石や貝殻、ダリから貰ったジャスミンなど、瀧口の渡欧に関連した品を、スペイン作家との交流を中心に資料を交えながら紹介します。

展示室 6 シモン・ゴールドベルク & 山根美代子コレクション

「色と形のワルツ」

シモン・ゴールドベルク(1909-1993)が愛蔵し、美代子夫人から2006年に寄贈された美術作品をご紹介します。



今期の展示では、作品のなかの色や形に注目します。

美代子氏によれば「色、形の動きが好きだった」というゴールドベルク。彼のコレクションには、ジャック・ヴィヨンやヘルベルト・バイヤーらによる、色や形が踊り出すかのような作品が見られます。

展示室内で流れるゴールドベルク夫妻の演奏とあわせて、色彩と動きに満ちた作品の数々をお楽しみください。

観覧料

コレクション展：一般 300 円(240 円) ()内は 20 名以上の団体料金

【次の方はコレクション展の観覧無料】

- ・ 小・中・高校生と大学生、70 歳以上の方
- ・ 学校教育、社会教育活動としての児童・生徒の引率者
(観覧料免除申請書の提出が必要)
- ・ 各種手帳をお持ちの障がい者の方
(手帳所有の方 1 名につき付き添い 1 名まで無料)

(※)詳しくは、富山県美術館ご利用案内(外部サイトへリンク)をご覧ください。

コレクション展について

富山県美術館のコレクション展では、前身の富山県立近代美術館から現在までの収蔵作品を展示しています。年 4 回程度さまざまなテーマによる展示替えを行い、多彩なコレクションを紹介。当館 2 階の展示室 1 では絵画・彫刻を中心とし、3 階の展示室 5 と展示室 6 ではポスターや椅子、富山県ゆかりの瀧口修造やシモン・ゴールドベルクのコレクションを展示しています。

**MAKE
TOYAMA
STYLE**
BEYOND CORONA, WITH US

